

新宿区議会だより

発行：新宿区議会

☎ (3209) 1111 (代表) 〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目 4 番 1 号
ホームページアドレス：http://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/index08.html

No. 255

平成 24 年（2012 年）7 月 25 日発行

今号の主な内容

- 第 2 回定例会
議案の概要と審議結果…… 2 面
- 区政のここを問う！
定例会での代表・一般質問
…… 3～5 面
- 平成 23 年度
政務調査費・議長交際費 … 6 面
- 沖縄追悼式典に参加 …… 7 面
- 委員会の活動状況 …… 8 面
- 請願・陳情の審査結果 … 8 面



6月3日 牛込消防団操法大会(若松町・総務省第2庁舎駐車場)



6月3日 第3回 新宿子育てメッセ(新宿コスミックセンター)



6月8日 みなみもと町公園『ビオトープ』オープン

トップニュース

第 2 回定例会で可決した主な議案

区長提出議案 33 件と議員提出議案 4 件の議案を可決

- 平成 24 年度一般会計補正予算(第 1 号) **3 億 572 万 4 千円**
 - ・ 多文化共生まちづくり会議の設置に伴う委員報酬等 **164 万 0 千円**
 - ・ 私立保育所等(対象：7 施設)への耐震改修経費助成 **1 億 3,561 万 7 千円**
 - ・ 高齢者肺炎球菌ワクチン接種の実施(平成 24 年 10 月 1 日開始) **1 億 4,386 万 7 千円**
 - ・ 耐震改修工事費補助の対象に無接道等の木造住宅を追加(平成 24 年 7 月 1 日開始) **2,460 万 0 千円**
- 「新宿 N P O 協働推進センター(高田馬場 4-36-12)」を設置(平成 25 年 4 月 1 日施行)
- 「中村^{つね}彝アトリエ記念館(下落合 3-5-7)」を設置(平成 25 年 3 月 17 日施行)
- 「多文化共生まちづくり会議」を設置して、多文化共生のまちづくりを総合的かつ効果的に推進
- 「中落合子ども家庭支援センター」でひろば型一時保育サービスを開始(平成 25 年 11 月 1 日施行)
- 「新宿中央公園」の管理を指定管理者に(平成 25 年 4 月 1 日施行)
- 災害時の在宅避難者や帰宅困難要援護者用として、災害用食糧等を買入れる(6,742 万 5,960 円)
…… 関連記事 2 面

今定例会で議決した意見書 (要旨)

意見書の全文は区議会ホームページをご覧ください。ただ、議会事務局までご連絡ください。

「防災・減災ニューデール」による

社会基盤再構築を求める意見書

高度経済成長期に大量に建築された道路構造物等は、建築後 50 年を迎えており、社会インフラの老朽化対策が急務の課題となっています。

安全・安心な社会基盤を再構築するため、防災・減災対策としての公共事業を緊急かつ集中的に行い、経済の活性化や雇用創出に資する防災対策を実施するよう国会及び政府に強く求めました。

空襲被害者の援護に向けた

実態調査の実施を求める意見書

空襲被害者の賠償を求めた裁判で、2009 年 12 月 14 日の東京地裁判決は、原告の請求を棄却しましたが、「被害者の実態調査や死亡者の埋葬、顕彰等についてできるだけ配慮することとは、国家の道義的義務である」とし、「一般戦争被害者を含めた戦争被害者に対する救済・援助」は「立法を通じて解決すべき問題である」と明言しました。

本年 4 月 25 日、東京高裁は原告側の控訴を棄却しましたが、「立法を通じて解決すべき問題」とした一審判決の基本的な考え方を踏襲しました。

空襲被害者の援護に向けた実態調査を実施するよう国会及び政府に求めました。

駅ホーム柵設置推進に関する意見書

飯田橋駅をはじめ、ホームからの落下事故が多いといわれている駅への早急なホーム柵の設置が求められています。

ホーム柵の設置基準は、一日の乗降客数 10 万人を目安とされています。

乗降客数のほかに、自殺者数・落下事故件数なども勘案して設置を促進することを事業者に強く要望するよう国会及び政府に求めました。

※同様の内容を東京都にも要望しました。



議案の概要と審議結果（賛成…○、反対…×）

○平成24年第2回定例会 （6月8日～6月19日）

会派略称 自 民＝自由民主党新宿区議会議員団 公 明＝新宿区議会公明党
共 産＝日本共産党新宿区議会議員団 民 無 会＝民主・無所属クラブ
み 無 会＝みんな・無所属の会 社 会＝社会新宿区議会議員団
主 権＝区民主権の会 花 マ ル＝新宿区議会花マルクラブ

議 案 名			概 要		自民	公明	共産	民無ク	み無会	社会	主権	花マル	議決結果
区 長 提 出 議 案（33件）	予 算 条 例 の 制 定（4件）	平成24年度新宿区一般会計補正予算（第1号）	補正予算額：3億572万4千円、補正後予算額：1,375億2,517万4千円 補正の理由：多文化共生まちづくり会議の運営に要する経費、私立保育所等への耐震改修経費の助成に要する経費、高齢者肺炎球菌ワクチン接種の実施に要する経費、建築物等耐震化支援事業に要する経費等を計上		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区立新宿 NPO 協働推進センター条例	特定非営利活動法人等の協働の取組を推進して、社会貢献活動の健全な発展を図ることにより、区民福祉の向上に寄与する施設として、「新宿NPO協働推進センター」を設置するとともに、その管理を指定管理者に行わせる。（高田馬場4-36-12）		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区立中村彝アトリエ記念館条例	地域の文化や歴史に対する区民の愛着と誇りを育み、地域文化の振興と発展に資するための施設として、「中村彝アトリエ記念館」を設置するとともに、その管理を指定管理者に行わせる。（下落合3-5-7）		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区多文化共生まちづくり会議条例	多文化共生のまちづくりを総合的かつ効果的に推進するため、区長の附属機関として「多文化共生まちづくり会議」を設置する。 〔組織〕 学識経験を有する者、区民、多文化共生活動団体の構成員、地域団体の構成員（任期：2年） 〔所掌事務〕 ・多文化共生のまちづくりの課題解決のための区の重要な施策に関すること。 ・多文化共生のまちづくりを推進するための外国人である区民等に対する支援に係る区の重要な施策に関すること。 等		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	条 例 の 改 正（17件）	新宿区診療所における専属の薬剤師の配置の基準に関する条例	「医療法」の改正に伴い、診療所における専属の薬剤師の配置の基準を定める。		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区個人情報保護条例等の一部を改正する条例	「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の就業条件の整備等に関する法律」の改正により、その題名が改められることに伴い、同法を引用している条例について引用法律名を改める。 1「新宿区個人情報保護条例」 2「新宿区公益保護のための通報に関する条例」 3「新宿区職員の行動基準及び責務等に関する条例」		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区特別区税条例の一部を改正する条例	「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」の施行及び「地方税法」の改正等に伴い、平成26～35年度の区民税均等割を500円引き上げる等所要の改正を行う。		○	○	×	○	2人 ○ 1人 ×	×	○	○	可決
		新宿区住民基本台帳制度の適正な運用に関する条例の一部を改正する条例	「住民基本台帳法」の改正及び「外国人登録法」の廃止により、外国人住民が新たに「住民基本台帳法」の適用対象に加えられることに伴い、住民基本台帳一覧表の閲覧の申出等に係る本人であることの確認等の規定に関し、所要の改正を行う。		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区印鑑条例の一部を改正する条例	「住民基本台帳法」の改正及び「外国人登録法」の廃止により、外国人住民が新たに「住民基本台帳法」の適用対象に加えられることに伴い、印鑑の登録資格、登録印鑑の制限、印鑑登録原票及び印鑑登録の抹消等に関し、所要の改正を行う。		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区自動交付機の利用に関する条例の一部を改正する条例	「住民基本台帳法」の改正及び「外国人登録法」の廃止により、外国人住民が新たに「住民基本台帳法」の適用対象に加えられることに伴い、自動交付機の利用カードのサービス区分、利用登録の申請における本人等の確認及び利用登録の抹消等に関し、所要の改正を行う。		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区一般事務手数料条例の一部を改正する条例	「住民基本台帳法」の改正及び「外国人登録法」の廃止により、外国人住民が新たに「住民基本台帳法」の適用対象に加えられることに伴い、外国人登録に関する証明書等の交付に係る手数料の規定を削除する。		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例	「障害者自立支援法」に基づき従前の例により運営することができることとされていた「身体障害者更生援護施設」及び「知的障害者援護施設」について、名称を「障害者支援施設」に改める規定整備を行う。		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区立保育所条例及び新宿区立ことぶき館条例の一部を改正する条例	「大久保第二保育園」及び「大久保ことぶき館」の移転に伴い、これらの施設の位置を変更する。（大久保1-4-1→大久保1-17-20）		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区立シニア活動館条例の一部を改正する条例	「西新宿ことぶき館」を廃止し、新たに「西新宿シニア活動館」を設置するとともに、その管理を指定管理者に行わせる。		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区立地域交流館条例の一部を改正する条例	「東五軒町ことぶき館」を廃止し「東五軒町地域交流館」を、「中町ことぶき館」を廃止し「中町地域交流館」をそれぞれ新たに設置するとともに、これらの地域交流館の管理を指定管理者に行わせる。		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区助産の実施又は母子保護の実施に係る費用徴収条例の一部を改正する条例	所得税等の年少扶養控除の廃止等により、助産の実施及び母子保護の実施に係る費用の額への影響が生じないよう所要の改正を行う。		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区立子育て支援施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	1「中町児童館」及び「東五軒町児童館」の管理を指定管理者に行わせる。 2「中落合子ども家庭支援センター」において、新たにひろば型一時保育サービスの提供を行う。		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区学童クラブ条例の一部を改正する条例	1「中落合学童クラブ」を廃止し、新たに「落合第一小学校内学童クラブ」を実施する。（中落合2-13-27） 2「中町学童クラブ」、「東五軒町学童クラブ」及び「落合第一小学校内学童クラブ」においては、延長利用することができることとする。		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区保健衛生事務手数料条例の一部を改正する条例	「東京都ふぐの取扱い規制条例」及び「特別区における東京都の事務処理の特例に関する条例」の改正により、ふぐ加工製品の取扱いに関する届出済票の交付事務を特別区が処理することとなったことに伴い、当該事務に係る手数料を新たに定める。		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区立公園条例の一部を改正する条例	「新宿中央公園」の管理を指定管理者に行わせる。		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 員 提 出 議 案（5件）	そ の 他（6件）	新宿区立幼稚園条例の一部を改正する条例	1「落合第一幼稚園」の園舎を改築し、「落合第一小学校」の情緒障害等通級指導学級とするため、同園を廃止する。 2「東戸山幼稚園」の移転に伴い、同園の位置を変更する。（戸山2-34-101→戸山2-34-2）		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		新宿区立の小学校、中学校及び特別支援学校の非常勤の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例	「公立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償の基準を定める政令」等の改正に伴い、補償基礎額を改定する。		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		災害用食糧等の買入れについて	災害用備蓄物資の充実を図るため、災害時における在宅避難者や帰宅困難要援護者用として災害用食糧等を買入れる。		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		（仮称）四谷保健福祉施設・清掃センター等建設建築工事請負契約の変更について	「（仮称）四谷保健福祉施設・清掃センター等建設建築工事請負契約」の契約金額を変更する。変更前：13億200万円→変更後：12億9,851万4,000円		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		（仮称）四谷保健福祉施設・清掃センター等建設電気設備工事請負契約の変更について	「（仮称）四谷保健福祉施設・清掃センター等建設電気設備工事請負契約」の契約金額を変更する。変更前：2億5,095万円→変更後：2億5,055万1,000円		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		町の区域の変更について	東京都市計画道路幹線街路放射第6号線の拡幅整備に伴い、町の区域を変更する。変更前：西新宿八丁目の一部→変更後：北新宿一丁目の一部		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		町の区域の変更について	東京都市計画事業北新宿地区第二種市街地再開発事業に伴い、町の区域を変更する。変更前：北新宿二丁目の一部→変更後：西新宿八丁目の一部		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		（仮称）新宿区立落合第一小学校情緒障害等通級指導学級等増築その他建設工事請負契約	「（仮称）新宿区立落合第一小学校情緒障害等通級指導学級等増築その他建設工事」を施行する。		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	諮 問（5件）	人権擁護委員候補者の推薦に関する意見の聴取について	若林康子氏、金井重彦氏、井上美那子氏、飯島泰文氏、木澤克之氏		○	○	○	○	○	○	○	○	決定
	意 見 書（4件）	条例の制定	空き家等の管理不全状態を防止することによって、区民の良好な生活環境を確保するため、空き家等の適正な管理に関し基本的事項を定める。		×	×	○	×	×	○	×	○	否決
		「防災・減災ニューディール」による社会基盤再構築を求める意見書	1面の「意見書（要旨）」をご覧ください。		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		空襲被害者の援護に向けた実態調査の実施を求める意見書			○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		駅ホーム柵設置推進に関する意見書			○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		駅ホーム柵設置推進に関する意見書			○	○	○	○	○	○	○	○	可決



区政のこころを問う

孤独死・孤立死について

みんな・無所属の会

代表質問



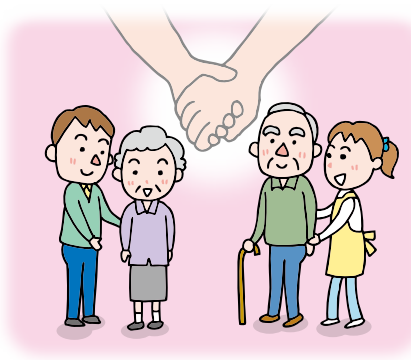
沖 ともみ

質問 孤独死・孤立死は大きな社会問題となっているが、未だに明確な定義がないため、全国的な統計がなく、実態が把握されていない。①区が孤独死の定義を明確にしてこなかった理由と制定への考えは。②警察と連携して統計の把握を。③孤立死のおそれがある世帯を把握して見守りの輪の拡充を。

た。国・都の動向を注視している。②東京都監察医務院に照会し、把握している。③9月を目途に「(仮称)新宿区いのちのネットワーク」を構築して検討する。

答弁 ①独自の基準を当てはめることより、具体的対策の推進に重点を置き事業を進めてき

る。②警察と連携して統計の把握を。③孤立死のおそれがある世帯を把握して見守りの輪の拡充を。



見守り事業の拡充を

65周年を迎えた「特別区制度」の改革について

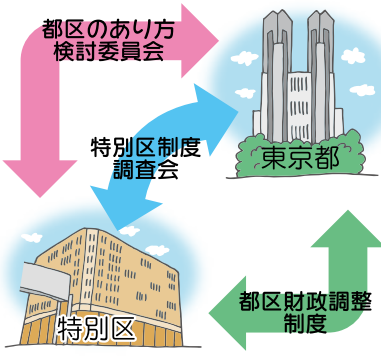
社会新宿区議会議員団

代表質問



山田 啓史

質問 特別区は、2000年の都区制度改革で、「都の内部団体」から「基礎的な自治体」に位置付けられた。改革を前進させるため、これまでの成果と今後の取組みを聞きたい。①改革の課題と解決への取組みは。②都区財政調整制度をどうしたいのか。③5年間たなごらし状態になっている特別区制度調査会の提言をどうするのか。



都区制度改革を前進させよう

答弁 ①事務移譲に応じた財源移譲と特別区の主体性の強化を目指す。②制度の骨格からの改

革が必要であり、特別区の財政自主権の強化を目指す。③都区

陸前高田「うづくセタ」山車の区内巡行など被災地復興支援を

区民主権の会

代表質問



根本 二郎

質問 新宿は「互いに出会い交流するまち」。東北復興の交流拠点となるべく積極的に取り組むべき。①「社会を明るくする運動」新宿通りパレードへの山車の参加に対する見解は。②歌舞伎町ルネッサンスの発展を目指すし、被災地支援イベントを。③被災地からの復興に向けた協力要請に積極的に応えるべき。

える。②関係部署が連携し、効果的な被災地支援を実施する。③被災地支援事業に積極的に取り組み、被災自治体の期待に応えていく。



熊本市のNPO法人から寄贈された山車で7/1「社会を明るくする運動」パレード参加

生活保護制度などについて

自由民主党新宿区議会議員団

代表質問



佐原 たけし

質問 生活保護制度は、社会経済情勢の変化に対応できておらず、制度疲労を起こしている。稼働能力がありながら生活保護に至る世帯の増加や生活保護費の約半分以上が医療扶助であることなどに制度上の問題を感じる。①国の生活保護制度見直しに対して、現場を知る自治体として具体的な提案をすべき。②「稼働能力のあるその他世帯」に対する就労支援事業の取り組み状況は。③保護者の経済状況が子どもたちの将来を束縛すること

がないように、教育扶助や就学援助を適切に対応すべき。**答弁** ①稼働世代向け有期保護制度の創設等を示し、地方自治体の意見を反映させた抜本改革の実施を要望している。②昨年7月にハローワーク等と連携した「新宿就職サポートナビ」を開設し、半数以上が就労に結びついた。7月からNPO等と連携して柔軟で粘り強い就労支援を推進する。③児童・生徒に対する放課後等学習支援を実施し、学力向上に努めている。

子どもの体力・運動能力の向上を
質問 平成22年度に実施された

文部科学省の調査によると、子どもの体力・運動能力は、昭和60年頃から低下傾向が続いている。30年前と比較して、ほとんどの項目が下回っている一方、身長・体重等の体格が向上していることは、身体能力の低下が深刻な状況であることを示している。①体力づくりと運動能力向上への課題と取組みは。②学校ごとに目標を設定するなどの取組みを。③都の「アスリートによる「一日校長先生」事業」を活用して、スポーツ選手との交流を通じた運動に親しむ契機となる取組みを。

答弁 ①日常的に楽しく運動に親しむ児童・生徒の育成や体育科授業の改善が課題。各校の教員を集めた「体力向上推進委員会」で幼児期からの系統的な取

防災対策について

新宿区議会公明党

代表質問



北島 敏昭

質問 東日本大震災では、甚大な被害のため自治体の公助が十分に機能できず、地域住民による自助・共助の重要性が再認識された。①児童・生徒を含む学校と地域が一緒に行う実地訓練の開催を。②地域防災力底上げ事業として、応急処置法などの定期的な防災講習会の開催を。③広域的な防災対策として、23区間で相互協力・支援協定が締結されている。隣接区等との連携状況は。④一斉帰宅抑制の環境整備への課題は安否確認。区外で帰宅困難者となっている区民

や区内に滞在する帰宅困難者への情報発信についての考えは。**答弁** ①避難所運営訓練への児童・生徒の参加や学校主催の訓練にあわせた避難所運営訓練の実施に取り組む。②消防署と連携し、誰もが気軽に参加できる講習会を実施する。③区間連携により、被災者相互受入れや被災者生活再建支援システムの導入、災害医療の応援体制・搬送調整などの体制づくりに取り組んでいる。④学校等による安否情報や災害用HPなどによる情報発信を検討する。区内に滞在する帰宅困難者については、国や都の検討結果や訓練の成果を踏まえて情報発信内容・手段を検討する。



子どもの体力づくりと運動能力向上への取組みを



地域防災力の向上を

新たな就労支援のしくみづくりを

雇用対策は、国や都がしっかりと取り組むべきだが、区が若者に就労機会を提供する事も必要。①「新宿わく☆ワーク」のような無料職業紹介事業の若年者版を設置し、気軽に相談できる体制整備を。②区の非常勤職員の採用情報を一括して、求職中の若者に提供してはどうか。

①無料職業紹介事業の開始には、求人情報の収集や求人開拓のノウハウをもった職員の確保、財政負担など多くの課題がある。就職に結びつく機会を増やすよう体制整備を研究する。②外郭団体を含む採用情報をHPに掲載するしくみを検討する。

通学路の安全確保について

①「区有施設へもLED電球の計画導入を。」

②「安全性・普遍性・費用対効果を考慮し、(社)日本電球工業会等の規格が決定後順次導入する。」

③「相次いだ通学路での事故は、保護者に大きな不安を抱かせた。事故防止には、教育委員会、学校・地域・保護者の連携による通学路の安全確保が大切。区内の全通学路を総点検すべき。」

④「点検や設定の見直し、学童擁護員の配置等に取り組んできた。警察や道路管理者等の専門的見地など様々な視点から安全点検を行う。」

この他に、「区有施設の更新需要」「協働の推進に向けた支援の充実」「特別な支援を必要とする子どもの教育に関する中長期的な計画の策定」について質問がありました。

①「区有施設へもLED電球の計画導入を。」

②「安全性・普遍性・費用対効果を考慮し、(社)日本電球工業会等の規格が決定後順次導入する。」

③「相次いだ通学路での事故は、保護者に大きな不安を抱かせた。事故防止には、教育委員会、学校・地域・保護者の連携による通学路の安全確保が大切。区内の全通学路を総点検すべき。」

④「点検や設定の見直し、学童擁護員の配置等に取り組んできた。警察や道路管理者等の専門的見地など様々な視点から安全点検を行う。」

この他に、「区有施設の更新需要」「協働の推進に向けた支援の充実」「特別な支援を必要とする子どもの教育に関する中長期的な計画の策定」について質問がありました。

環境整備のためには、実務経験者の確保と運営ノウハウの継承を継続的に行うべき。

①「区直営として、児童館3カ所、子ども家庭支援センター4カ所、子ども総合センターの児童コーナーを運営し、経験豊富な職員を確保し、運営のノウハウを継承していく。」

②「安全性・普遍性・費用対効果を考慮し、(社)日本電球工業会等の規格が決定後順次導入する。」

③「相次いだ通学路での事故は、保護者に大きな不安を抱かせた。事故防止には、教育委員会、学校・地域・保護者の連携による通学路の安全確保が大切。区内の全通学路を総点検すべき。」

④「点検や設定の見直し、学童擁護員の配置等に取り組んできた。警察や道路管理者等の専門的見地など様々な視点から安全点検を行う。」

この他に、「区有施設の更新需要」「協働の推進に向けた支援の充実」「特別な支援を必要とする子どもの教育に関する中長期的な計画の策定」について質問がありました。

①「区有施設へもLED電球の計画導入を。」

②「安全性・普遍性・費用対効果を考慮し、(社)日本電球工業会等の規格が決定後順次導入する。」

③「相次いだ通学路での事故は、保護者に大きな不安を抱かせた。事故防止には、教育委員会、学校・地域・保護者の連携による通学路の安全確保が大切。区内の全通学路を総点検すべき。」

④「点検や設定の見直し、学童擁護員の配置等に取り組んできた。警察や道路管理者等の専門的見地など様々な視点から安全点検を行う。」

この他に、「区有施設の更新需要」「協働の推進に向けた支援の充実」「特別な支援を必要とする子どもの教育に関する中長期的な計画の策定」について質問がありました。

①「区有施設へもLED電球の計画導入を。」

②「安全性・普遍性・費用対効果を考慮し、(社)日本電球工業会等の規格が決定後順次導入する。」

③「相次いだ通学路での事故は、保護者に大きな不安を抱かせた。事故防止には、教育委員会、学校・地域・保護者の連携による通学路の安全確保が大切。区内の全通学路を総点検すべき。」

④「点検や設定の見直し、学童擁護員の配置等に取り組んできた。警察や道路管理者等の専門的見地など様々な視点から安全点検を行う。」

この他に、「区有施設の更新需要」「協働の推進に向けた支援の充実」「特別な支援を必要とする子どもの教育に関する中長期的な計画の策定」について質問がありました。

①「区有施設へもLED電球の計画導入を。」

②「安全性・普遍性・費用対効果を考慮し、(社)日本電球工業会等の規格が決定後順次導入する。」

③「相次いだ通学路での事故は、保護者に大きな不安を抱かせた。事故防止には、教育委員会、学校・地域・保護者の連携による通学路の安全確保が大切。区内の全通学路を総点検すべき。」

④「点検や設定の見直し、学童擁護員の配置等に取り組んできた。警察や道路管理者等の専門的見地など様々な視点から安全点検を行う。」

この他に、「区有施設の更新需要」「協働の推進に向けた支援の充実」「特別な支援を必要とする子どもの教育に関する中長期的な計画の策定」について質問がありました。

①「区有施設へもLED電球の計画導入を。」

②「安全性・普遍性・費用対効果を考慮し、(社)日本電球工業会等の規格が決定後順次導入する。」

③「相次いだ通学路での事故は、保護者に大きな不安を抱かせた。事故防止には、教育委員会、学校・地域・保護者の連携による通学路の安全確保が大切。区内の全通学路を総点検すべき。」

④「点検や設定の見直し、学童擁護員の配置等に取り組んできた。警察や道路管理者等の専門的見地など様々な視点から安全点検を行う。」

この他に、「区有施設の更新需要」「協働の推進に向けた支援の充実」「特別な支援を必要とする子どもの教育に関する中長期的な計画の策定」について質問がありました。

①「区有施設へもLED電球の計画導入を。」

孤立死対策について

日本共産党新宿区議会議員団 代表質問

代表質問

阿部 早苗

孤立死は高齢者に限った

報システムを自分でボタンを押す方式から生活リズムセンサーなどに改善すべき。③ライフライン事業者や不動産業者と連携し、セーフティネットにつなぐ体制の確立を。④区立住宅居住者の安否確認に関する対応マニュアルの見直しを。

①「9月を目途に整備する、高齢者・生活困窮者・障害者・母子家庭等の世帯を対象に広げた(仮称)新宿区いのちのネットワーク」の構築の中で、通報・相談窓口の明確化を検討する。②耐用年数経過後の更新方法などの課題がある。様々なシステム・機種等を研究する。

③「東京電力、東京ガス、都水道局に生活困窮者と思われる方を福祉事務所につないでいただくよう要請した。不動産業者との連絡体制については、(仮称)新宿区いのちのネットワーク」構築にあわせて検討している。

④「入室確認基準などマニュアルの見直しを行う。」

⑤「地震の被害想定見直しにより、震度6強が想定される地域が増加した。①都から想定に用いた資料等を早急に入手し、きめ細かい想定と対策を検討して地域防災計画に活かすべき。」

⑥「(ア)無接道又は道路突出の旧耐震基準の建物の建替えについては、半額ではなく全額を助成すべき。(イ)周辺住民の安全確保のため、老朽家屋の解体費用の助成を。③避難所に指定されている公共施設の天井や空調・照明器具、什器・備品を再点検すべき。④木造住宅耐震化の補助水準を引き上げるよう都に要望すべき。」

⑦「都に詳細なデータの提供を要請している。『東京都防災計画』修正素案をもとに検討し、地域防災計画に反映させる。災害対策条例を来年第1回定例会に上程する予定。②(ア)建替えへの助成は考えていない。(イ)所有者自らが維持管理を行うべきとの考えから、解体への助成は考えていない。③各施設で転倒防止や安全対策を徹底する。④都に補助対象区域の拡大や要件の緩和などを働きかける。」

⑧「熱中症対策のパンフレットや「ぬくもりだより」配布時に、家族にも保冷剤の活用など予防法の周知を行う。②国から協議日程・内容は示されていない。必要経費の全額国負担を要望していく。③定期予防接種種化が予定されているワクチンとの優先順位や専門家の評価を踏まえて検討すべきと考える。」

⑨「LGBTの人権課題は多岐にわたり、各部署に関連するものと考えている。①学校教育の観点から、養護教諭、スクールカウンセラーなど支援策を講じるべき。②24時間定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスが開始された。(ア)区がケアプランをしっかりと把握して指導をすべき。(イ)制度に関するケアマネジャーの意見等を聴取し、課題を明確にして、国に改善要求をすべき。」

⑩「議員自らが身を切る改革」として、国会議員の歳費を2年間で540万円削減する法案が成立した。新宿区議の年収は約1,000万円。税金・社会保険料等を決定

⑪「議員報酬削減!!」新宿区議会花マルクラブ 代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

震災対策について

①「区有施設へもLED電球の計画導入を。」

②「安全性・普遍性・費用対効果を考慮し、(社)日本電球工業会等の規格が決定後順次導入する。」

③「相次いだ通学路での事故は、保護者に大きな不安を抱かせた。事故防止には、教育委員会、学校・地域・保護者の連携による通学路の安全確保が大切。区内の全通学路を総点検すべき。」

④「点検や設定の見直し、学童擁護員の配置等に取り組んできた。警察や道路管理者等の専門的見地など様々な視点から安全点検を行う。」

この他に、「区有施設の更新需要」「協働の推進に向けた支援の充実」「特別な支援を必要とする子どもの教育に関する中長期的な計画の策定」について質問がありました。

①「区有施設へもLED電球の計画導入を。」

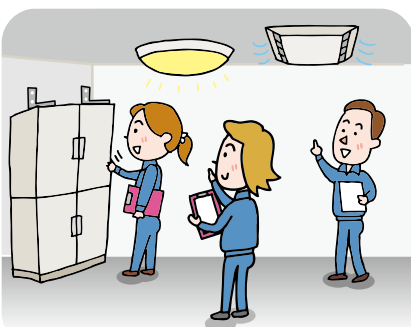
②「安全性・普遍性・費用対効果を考慮し、(社)日本電球工業会等の規格が決定後順次導入する。」

③「相次いだ通学路での事故は、保護者に大きな不安を抱かせた。事故防止には、教育委員会、学校・地域・保護者の連携による通学路の安全確保が大切。区内の全通学路を総点検すべき。」

④「点検や設定の見直し、学童擁護員の配置等に取り組んできた。警察や道路管理者等の専門的見地など様々な視点から安全点検を行う。」

この他に、「区有施設の更新需要」「協働の推進に向けた支援の充実」「特別な支援を必要とする子どもの教育に関する中長期的な計画の策定」について質問がありました。

①「区有施設へもLED電球の計画導入を。」



避難所になっている施設の再点検を

品を再点検すべき。④木造住宅耐震化の補助水準を引き上げるよう都に要望すべき。」

⑦「都に詳細なデータの提供を要請している。『東京都防災計画』修正素案をもとに検討し、地域防災計画に反映させる。災害対策条例を来年第1回定例会に上程する予定。②(ア)建替えへの助成は考えていない。(イ)所有者自らが維持管理を行うべきとの考えから、解体への助成は考えていない。③各施設で転倒防止や安全対策を徹底する。④都に補助対象区域の拡大や要件の緩和などを働きかける。」

⑧「熱中症対策のパンフレットや「ぬくもりだより」配布時に、家族にも保冷剤の活用など予防法の周知を行う。②国から協議日程・内容は示されていない。必要経費の全額国負担を要望していく。③定期予防接種種化が予定されているワクチンとの優先順位や専門家の評価を踏まえて検討すべきと考える。」

⑨「LGBTの人権課題は多岐にわたり、各部署に関連するものと考えている。①学校教育の観点から、養護教諭、スクールカウンセラーなど支援策を講じるべき。②24時間定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスが開始された。(ア)区がケアプランをしっかりと把握して指導をすべき。(イ)制度に関するケアマネジャーの意見等を聴取し、課題を明確にして、国に改善要求をすべき。」

⑩「議員自らが身を切る改革」として、国会議員の歳費を2年間で540万円削減する法案が成立した。新宿区議の年収は約1,000万円。税金・社会保険料等を決定

⑪「議員報酬削減!!」新宿区議会花マルクラブ 代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

代表質問

区民の健康に対する取組みについて

民主・無所属クラブ 代表質問

代表質問

鈴木 ひろみ

①「区有施設へもLED電球の計画導入を。」

②「安全性・普遍性・費用対効果を考慮し、(社)日本電球工業会等の規格が決定後順次導入する。」

③「相次いだ通学路での事故は、保護者に大きな不安を抱かせた。事故防止には、教育委員会、学校・地域・保護者の連携による通学路の安全確保が大切。区内の全通学路を総点検すべき。」

④「点検や設定の見直し、学童擁護員の配置等に取り組んできた。警察や道路管理者等の専門的見地など様々な視点から安全点検を行う。」

この他に、「区有施設の更新需要」「協働の推進に向けた支援の充実」「特別な支援を必要とする子どもの教育に関する中長期的な計画の策定」について質問がありました。

①「区有施設へもLED電球の計画導入を。」

②「安全性・普遍性・費用対効果を考慮し、(社)日本電球工業会等の規格が決定後順次導入する。」

③「相次いだ通学路での事故は、保護者に大きな不安を抱かせた。事故防止には、教育委員会、学校・地域・保護者の連携による通学路の安全確保が大切。区内の全通学路を総点検すべき。」

④「点検や設定の見直し、学童擁護員の配置等に取り組んできた。警察や道路管理者等の専門的見地など様々な視点から安全点検を行う。」

この他に、「区有施設の更新需要」「協働の推進に向けた支援の充実」「特別な支援を必要とする子どもの教育に関する中長期的な計画の策定」について質問がありました。

①「区有施設へもLED電球の計画導入を。」

②「安全性・普遍性・費用対効果を考慮し、(社)日本電球工業会等の規格が決定後順次導入する。」

③「相次いだ通学路での事故は、保護者に大きな不安を抱かせた。事故防止には、教育委員会、学校・地域・保護者の連携による通学路の安全確保が大切。区内の全通学路を総点検すべき。」

④「点検や設定の見直し、学童擁護員の配置等に取り組んできた。警察や道路管理者等の専門的見地など様々な視点から安全点検を行う。」

この他に、「区有施設の更新需要」「協働の推進に向けた支援の充実」「特別な支援を必要とする子どもの教育に関する中長期的な計画の策定」について質問がありました。

①「区有施設へもLED電球の計画導入を。」

②「安全性・普遍性・費用対効果を考慮し、(社)日本電球工業会等の規格が決定後順次導入する。」

③「相次いだ通学路での事故は、保護者に大きな不安を抱かせた。事故防止には、教育委員会、学校・地域・保護者の連携による通学路の安全確保が大切。区内の全通学路を総点検すべき。」

④「点検や設定の見直し、学童擁護員の配置等に取り組んできた。警察や道路管理者等の専門的見地など様々な視点から安全点検を行う。」

この他に、「区有施設の更新需要」「協働の推進に向けた支援の充実」「特別な支援を必要とする子どもの教育に関する中長期的な計画の策定」について質問がありました。



鈴木 ひろみ

①「区有施設へもLED電球の計画導入を。」

②「安全性・普遍性・費用対効果を考慮し、(社)日本電球工業会等の規格が決定後順次導入する。」

③「相次いだ通学路での事故は、保護者に大きな不安を抱かせた。事故防止には、教育委員会、学校・地域・保護者の連携による通学路の安全確保が大切。区内の全通学路を総点検すべき。」

④「点検や設定の見直し、学童擁護員の配置等に取り組んできた。警察や道路管理者等の専門的見地など様々な視点から安全点検を行う。」

この他に、「区有施設の更新需要」「協働の推進に向けた支援の充実」「特別な支援を必要とする子どもの教育に関する中長期的な計画の策定」について質問がありました。

①「区有施設へもLED電球の計画導入を。」

②「安全性・普遍性・費用対効果を考慮し、(社)日本電球工業会等の規格が決定後順次導入する。」

③「相次いだ通学路での事故は、保護者に大きな不安を抱かせた。事故防止には、教育委員会、学校・地域・保護者の連携による通学路の安全確保が大切。区内の全通学路を総点検すべき。」

④「点検や設定の見直し、学童擁護員の配置等に取り組んできた。警察や道路管理者等の専門的見地など様々な視点から安全点検を行う。」

この他に、「区有施設の更新需要」「協働の推進に向けた支援の充実」「特別な支援を必要とする子どもの教育に関する中長期的な計画の策定」について質問がありました。

①「区有施設へもLED電球の計画導入を。」

②「安全性・普遍性・費用対効果を考慮し、(社)日本電球工業会等の規格が決定後順次導入する。」

③「相次いだ通学路での事故は、保護者に大きな不安を抱かせた。事故防止には、教育委員会、学校・地域・保護者の連携による通学路の安全確保が大切。区内の全通学路を総点検すべき。」

④「点検や設定の見直し、学童擁護員の配置等に取り組んできた。警察や道路管理者等の専門的見地など様々な視点から安全点検を行う。」

この他に、「区有施設の更新需要」「協働の推進に向けた支援の充実」「特別な支援を必要とする子どもの教育に関する中長期的な計画の策定」について質問がありました。

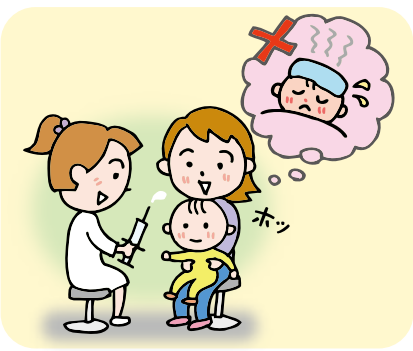
①「区有施設へもLED電球の計画導入を。」

②「安全性・普遍性・費用対効果を考慮し、(社)日本電球工業会等の規格が決定後順次導入する。」

③「相次いだ通学路での事故は、保護者に大きな不安を抱かせた。事故防止には、教育委員会、学校・地域・保護者の連携による通学路の安全確保が大切。区内の全通学路を総点検すべき。」

④「点検や設定の見直し、学童擁護員の配置等に取り組んできた。警察や道路管理者等の専門的見地など様々な視点から安全点検を行う。」

この他に、「区有施設の更新需要」「協働の推進に向けた支援の充実」「特別な支援を必要とする子どもの教育に関する中長期的な計画の策定」について質問がありました。



ロタウイルス予防接種費用の助成を!

※【LGBT(エル・ジー・ビー・ティー)】女性同性愛者(レズビアン、Lesbian)、男性同性愛者(ゲイ、Gay)、両性愛者(バイセクシュアル、Bisexuality)、性転換者(トランスジェンダー、Transgender)の人々をまとめて呼称する頭字語。

する議員自らが身を切るべきとの考えに対する区長の考えは。

答弁 議員自らの意思で削減することについては、異を唱えるものではない。

区立中学校への進学率を高めよ

質問 私立中学を希望する理由・原因を分析し、「学力でも生活指導でも区立中学は私立に負けない」ことをもっとPRすべきだ。

答弁 私立希望の理由は様々あ



区立中学校の特色のPRを

一般質問



み無会
えのき秀隆

選挙におけるインターネットの活用について

質問 当該選挙の事務を管理する選挙管理委員会の判断でネット上のHPへの選挙公報の掲載が

認められた。①今後の各選挙への対応は。②モバイルについての対応は。

答弁 ①先に実施された自治体での状況を踏まえ、次回の区長・区議会議員選挙で検討する。②公職選挙法の厳しい制約の中で対策を研究する。



社会
かわの達男

脱原発を目指す首長会議への参加を

質問 福島原発事故原因の真相究明には程遠い。原発再稼働は反対。自然エネルギーへの転換を。①再生可能エネル

ギー需給体制の一層の充実を。②原発再稼働について区長の見解は。③脱原発を目指す首長会議への参加を。

答弁 ①グリーン電力の購入や太陽光発電の設置を進める。②安全確保と情報公開による住民理解が必要。③活動や取組み内容を見ながら判断していく。



主権
おのけん一郎

地域包括ケアシステムの構築を

質問 国は、地域包括ケアシステムの構築を「社会保障と税の一体改革」の介護分野の改革と位置付けている。①区と国の中長期的展望

への認識は。②国・都への要望は。

答弁 ①区の計画は、地域の実情に応じた医療・介護サービスの提供体制の効率化・重点化を目指す国の考え方と同一の方向性にある。②課題や区民ニーズを的確に捉え、必要な制度改正等を様々な機会を通じて要望する。



自民
ひやま真一

成年後見制度の利用促進を

質問 ①「成年後見センター」の相談件数が年々増加していることは、潜在需要の大きさと必要性を示している。今後のセン

ターづくりに対する所見は。②区における「社会貢献型後見人候補者」への支援は。

答弁 ①増加する相談に的確に対応できるよう、相談・支援体制の見直しと強化を図る。②意見交換や研修の実施等で、継続して活動できるよう支援する。



公明
豊島あつし

区有施設の利用計画と地域ビジョンについて

質問 ①弁天町の未利用国有地活用計画を契機に、更に良好な地域コミュニティが形成される

ような支援を。②早稲田南町アパート跡地の活用計画は、地域の声を十分把握して立案すべき。

答弁 ①地域活動の拠点や交流ができる場を整備し、計画を丁寧に説明しつつ活性化と支援に取組む。②行政需要と地域の声を把握した上で計画・立案する。



共産
川村のりあき

西武新宿線中井駅の「開かずの踏切」解消を

質問 ①工期延長が示された今こそ「中井駅臨時北口改札」の設置について、改めて西武鉄道に要望すべき。②行政・議

会・住民が一体となった「開かずの踏切」解消への取組みをすすめるべき。

答弁 ①西武鉄道には、臨時改札の設置を要望するのではなく、南北自由通路の早期整備を働きかける。②技術的に困難な課題もあるため、当面は区から東京都に対応を働きかける。



民無ク
平間しのぶ

外国人の登録制度の改正について

質問 ①現在行政サービスを受けている外国人で新制度に移行されない方の取扱いは。②特別

出張所の分担は。

答弁 ①在留資格・期間等の適正な手続きを勧奨するとともに、居住実態等を把握した上で生命等に重大な影響を及ぼさないよう必要なサービスは提供する。②特別出張所でも外国人住民の住民基本台帳事務を取扱う。



み無会
のづたけし

緑花政策について

質問 ①緑の増加とヒートアイランド現象緩和の対策として推進している様々な緑花政策について、の総括的な検証と課題は。

②区民や来街者から特に評価が高かった施策は。

答弁 ①緑被率が増加に転じた。緑化指導、樹木所有者への支援の検討や水辺空間とみどりを融合させる取組みなどを進める。②屋上・壁面の緑化やバス停留所の緑化などが注目されている。



自民
深沢としさだ

若年性認知症について

質問 若年性認知症の初期症状は多岐にわたっているため、早期発見が難しく、治療の機会を捉えることが難しいとされている。

る。相談窓口の設置・対応を。

答弁 早期発見・診断につなげることが重要。特定健診票を送付する際に、認知症自己チェックシート等を同封して周知している。保健センター、高齢者総合相談センター、障害者福祉課等の相談窓口が連携して対応する。



公明
鈴木ゆきえ

孤独死や孤立死などから生命を守る施策を

質問 ①不安要因を軽減するため、安価で利用しやすい見守りセンサーを導入すべき。②区立住宅

のポスター掲示やチラシで制度を周知してはどうか。

答弁 ①昨今の厳しい経済状況下では、潜在的な対象者が存在するのではないかと捉えている。②必要な方に制度を安心してご利用いただけるよう積極的な広報活動に取り組む。



共産
田中のりひで

国民健康保険の一部負担金の減免制度の拡充を

質問 ①実績からみると、制度は十分に機能していないのではないか。②医療機関や公共施設へ

ニケーションの推進が求められている。町会・自治会への区の支援施策は。

答弁 新宿区町会連合会の公式HP「シンジュクイレブン」では、活動が紹介されている。昨年度から行っている町会へのブログ立ち上げの支援を今年度も継続する。



自民
桑原羊平

インターネットを通じた地域コミュニケーションについて

質問 若者やマンション居住者等の町会・自治会加入率を上げるためには、インターネットを活用した新しい形の地域コミュ

研究所の人口推計を活用し、公共施設のあり方の検討を。③大規模施設の更新費用の調達は。

答弁 ①固定資産台帳公表の準備を進める。②いくつかの施設をモデルに行政コスト等を算出し分析する。③個別に資金計画を作成し慎重に検討する。



自民
下村治生

公共施設の更新について

質問 ①道路、橋りょう、公園等を含む区有施設ごとの取得日、改修履歴、減価償却後の価値等のデータ作成・公表を。②自治創造

のポスター掲示やチラシで制度を周知してはどうか。

答弁 ①昨今の厳しい経済状況下では、潜在的な対象者が存在するのではないかと捉えている。②必要な方に制度を安心してご利用いただけるよう積極的な広報活動に取り組む。

※【一部負担金の減免制度】国民健康保険法第 44 条にもとづき、病院の窓口で支払う医療費(自己負担割合 3 割分)が減額・免除される制度。新宿区では、災害や失業などの「特別な事由」によって収入が著しく減少し、医療費の支払いが困難となった世帯に対し、独自の基準を定めて実施している。

平成23年度

政務調査費の各会派収支報告

〔平成23年5月～平成24年3月 17期〕

単位 (円)

会 派 名	会派 人数	収入	支 出							支出合計
			調査研究費	研修費	会議費	資料費	広報費	事務費	人件費	
自 由 民 主 党 新宿区議会議員団	9人	14,850,000	1,424,615	484,600	0	712,759	4,628,219	2,098,655	3,685,000	13,033,848
新 宿 区 議 会 公 明 会 党	9人	14,850,000	517,863	551,480	0	996,793	5,148,000	1,571,009	0	8,785,145
日 本 共 産 党 新宿区議会議員団	8人	13,200,000	169,660	1,240,429	5,985	674,618	8,097,378	2,177,447	226,520	12,592,037
民主・無所属クラブ	4人	6,600,000	124,953	0	10,320	29,805	3,508,008	622,385	2,196,000	6,491,471
みんな・無所属の会	3人	4,950,000	131,200	0	0	1,156	4,339,722	405,922	72,000	4,950,000
社 会 新 宿 区 議 会 議 員 団	2人	3,300,000	150,295	2,200	17,760	143,901	1,968,943	710,608	0	2,993,707
区 民 主 権 の 会	2人	3,300,000	352,791	13,000	0	49,450	1,734,475	600,284	550,000	3,300,000
新 宿 区 議 会 花 マ ル ク ラ ブ	1人	1,650,000	19,025	154,398	0	25,105	789,517	581,742	80,000	1,649,787
合 計	38人	62,700,000	2,890,402	2,446,107	34,065	2,633,587	30,214,262	8,768,052	6,809,520	53,795,995

※平成23年4月の改選により5月から会派構成が変わりました。4月分(16期)は、本紙No. 253(平成24年1月1日発行)に掲載しています。
※収入…区が会派に対して交付した金額。月額15万円に会派の人数を乗じた金額です。
※残額(収入－支出合計)は、区へ返還されています。

政務調査費は、次の使途に用いることはできません。

- 1 政党活動、後援会活動、選挙運動、あるいは個人の利益のために要する経費としての支出
- 2 日当（1日あたりの決まった手当）としての支出
- 3 寄付金、賛助会費等、公職選挙法に抵触するものへの支出
- 4 交際費に要する経費への支出（結婚式の祝い金、香料、見舞金等）

平成23年度

議長交際費の支出状況

〔平成23年4月～平成24年3月〕

単位 (円)

円滑な議会運営を図るため、議長が議会を代表して各種行事や接遇・儀礼など対外的な活動をするために支出する経費です。

月ごとの集計額を翌月に区議会ホームページで公表しています。平成21年4月分以降をご覧ください。

支出項目 支出先	会 費		見舞い		弔 慰		接 遇		合 計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
町 会	4	40,000	0	0	1	5,000	0	0	5	45,000
地域団体	2	11,000	0	0	0	0	0	0	2	11,000
商 店 会	2	20,000	0	0	0	0	0	0	2	20,000
各種関係団体	30	264,500	0	0	0	0	0	0	30	264,500
そ の 他	0	0	0	0	2	20,000	0	0	2	20,000
合 計	38	335,500	0	0	3	25,000	0	0	41	360,500

他都市からの視察（平成24年1月～6月）

新宿区には、全国の自治体の議会（委員会・会派・議員）が施策調査のため視察に訪れています。

視 察 日	議 会 名	調 査 内 容
1 月 18 日	岩手県 一関市議会	あいじつ子ども園
1 月 18 日	佐賀県 佐賀市議会	新宿区自治基本条例
1 月 19 日	静岡県 三島市議会	地域協働学校（コミュニティスクール） 四谷第六小学校
1 月 19 日	京都府議会	多文化共生への取り組み 新宿区基本構想・総合計画・実行計画と行政評価の取り組み
1 月 31 日	熊本県 熊本市議会	新宿自治創造研究所
2 月 2 日	京都府 宇治市議会	障害者就労支援事業
2 月 6 日	愛知県 名古屋市区	災害時のペットの救護
2 月 7 日	埼玉県 飯能市議会	議会改革の取り組み
2 月 23 日	大阪府 吹田市議会	都市間交流事業

視 察 日	議 会 名	調 査 内 容
3 月 22 日 23 日	愛媛県 松山市議会	新宿歴史博物館 新宿区地域文化財制度
4 月 18 日	岡山県 総社市議会	議会改革の取り組み
5 月 8 日	岡山県 岡山市議会	小規模工事受注希望業者登録制度 耐震改修工事助成制度
5 月 10 日	高知県 高知市議会	ガン対策推進計画 女性の健康支援
5 月 18 日	東京都 稲城市議会	30歳のつどい
5 月 21 日	愛知県 岡崎市議会	建築物等耐震化支援事業
5 月 28 日	栃木県 宇都宮市議会	財政白書
6 月 6 日	東京都 豊島区議会	新宿シティハーフマラソン

沖縄全戦没者追悼式に 参加しました

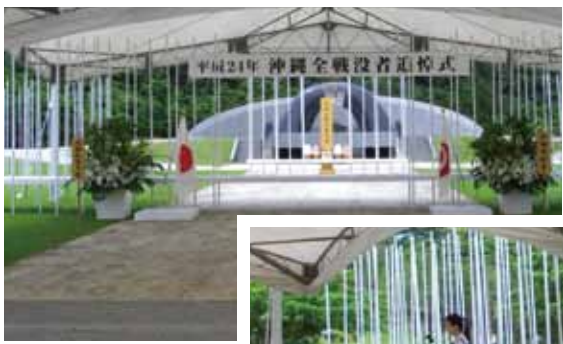
新宿区は、昭和61年3月15日に「新宿区平和都市宣言」を行いました。

新宿区議会では、毎年、沖縄、広島、長崎での式典に議員を派遣しています。

米軍基地問題、オスプレイの配備が論議される中、沖縄戦で亡くなった20万人余の犠牲者への「慰霊の日」6月23日を迎え、沖縄戦終焉の地である糸満市摩文仁の平和祈念公園で、犠牲者を悼み、世界の恒久平和を誓う「沖縄全戦没者追悼式」が開催されました。

追悼式には、新宿区議会の代表として、田中のりひで、根本二郎、ひやま真一の3名の議員が出席しました。

私たちは、追悼式に先立ち「東京之塔」に献花を行いました。



東京都関係者の南方地域戦没者慰霊碑「東京之塔」

式典後は、参列者の焼香が行われ、また24万1,167名が刻銘された「平和の礎」の前には、多くの遺族が訪れていました。

「礎に思いを重ねて」を朗読された金城美奈さんが、自作の詩「礎に思いを重ねて」を朗読されました。

者全員が犠牲者を思い「黙とう」を捧げました。沖縄県遺族連合会会長による「追悼のことは」「関係者による「献花」の後、仲井眞弘多沖縄県知事は、「平和宣言」で、沖縄県として東日本大震災による被災地の一日も早い復興に向け、可能な限りの支援を続けていくとともに、悲惨な戦争の教訓を次の世代へ正しく伝え、恒久平和の実現を目指して、全力で邁進していくことを宣言しました。続いて、県立首里高校の金城美奈さんが、自作の詩「礎に思いを重ねて」を朗読されました。

新宿区議会ホームページもご覧ください

区議会のインターネット中継（生中継・録画）、会議録の検索のほか、議会の予定や議員名簿、請願・陳情、意見書の全文などもご覧いただくことができます。



▲インターネット中継（生中継・録画）

平成24年 第3回 定例会のお知らせ

★9月19日から10月15日までの予定です。
主な日程は、次のとおりです。

本会議	9月19日（代表質問）	※午前10時から
	9月20日（代表質問・一般質問、議案の提案説明等）	※午前10時から
	10月15日（議案、意見書・決議等の採決）	※午後2時から
決算特別委員会	9月21日～10月3日（平成23年度 各会計決算審査）	午前10時から
常任委員会	10月 5日・9日	午前10時から
特別委員会	10月10日・11日	午前10時から

※これまで本会議の開会時刻は、「午後2時」でしたが、第2回定例会より、代表質問・一般質問を行う本会議の開会時刻を「午前10時」としています。
なお、開会時刻の変更は、1年程度の試行措置です。

★ぜひ傍聴にいらしてください。（区役所5階）

★手話通訳者または要約筆記者の配置もできます。
事前に議会事務局（TEL5273-3534）までご連絡ください。

★本会議は、「新宿区議会ホームページ」でインターネット中継（生中継・録画）を実施しています。
ぜひご利用ください。



北九州市 消防局訓練センター



『石けん系泡消火剤』による実験

●北九州市では、産学官連携による石けん系泡消火剤の開発の調査と消防局訓練センターでの実験を見学しました。

環境に優しく、高い消火能力を持つ泡消火剤の開発を目指して、市消防局と地元の石けんメーカー、北九州大学が共同開発し、実用化させた石けん系泡消火剤「ミラクルフォーム」について調査しました。

特徴として①少ない水量で消火できる。②放水による階下住宅への水損など二次的被害を軽減できる。③ホースが軽く機動性が高いため労働負担を軽減できる。④自然の中で分解されるため環境負担を低減できることなどの説明を受けました。

●神戸市では、「阪神・淡路大震災」後に行った防災計画の見直し、震災復興後の住民の防災に対する意識の向上について調査しました。



神戸市 危機管理センター『防災展示室』

北九州市 神戸市 を視察しました

（5月16日・17日）

防災等安全対策特別委員会

センターには、17年経った「阪神・淡路大震災」の教訓を市民、特に子どもたちに伝え、防災意識を啓発するための「防災展示室」が設けられています。

委員会の動き

新宿区特別区税条例の一部を改正する 条例など16議案を審査

総務区民委員会

今定例会では、「新宿区立新宿NPO協働推進センター条例」など新たな条例制定3件、条例改正6件、一般会計補正予算など16件の議案と継続審査中の陳情1件を審査し、12件の報告を受け質疑を行いました。

●「新宿区特別区税条例」の一部を改正する条例のうち、特別区民税の均等割額を500円加算し、防災対策に充てることについては、防災施策の充実や地域防災力の向上に向けた具体的な使途に関する

保育所等の耐震改修経費助成や高齢者肺炎球菌ワクチン費用の補正予算を可決

福祉健康委員会

今定例会では、議案10件と継続審査中の陳情3件を審査し、9件の報告を受け質疑を行いました。

●シニア活動館や地域交流館、子育て支援施設などの指定管理者に係る条例など9件と、保育所等の耐震改修経費や高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用の補正予算1件の議案を、全員賛成で可決しました。



高田馬場シニア活動館「男の料理教室」

●「夏期における高齢者の見守り活動」(ことぶき館・児童館における指定管理者制度の活用)「国民健康保険被保険者資格証明書の対象世帯の変更」などの

的年金」や「安全・安心の医療・介護」などに係る陳情の審査を行いました。引き続き継続審査となりました。

木造建築物の耐震化支援が 拡大されました

環境建設委員会

今定例会では、議案2件と陳情2件を審査し、4件の報告を受け質疑を行いました。

●「新宿区立公園条例の一部を改正する条例」が可決され、平成25年4月1日より新宿中央公園の管理を指定管理者に行わせることが決定しました。

また、補正予算が可決されたことで、「建築基準法」に基づく道路に突出もしくは無接道の木造建築物への耐震化支援事業の審査となりました。

新宿区立幼稚園条例の一部改正 他1件の議案を審査

文教委員会

今定例会では、議案2件を審査し、2件の報告を受け質疑を行いました。

●「新宿区立幼稚園条例の一部を改正する条例」は、①落合第一幼稚園を改築し、落合第一小学校の情緒障害等通級指導学級とするため同園を廃止する、②耐震改修工事のため仮園舎に移転する東戸山幼稚園の住所を変更する、という内容であり、全員賛成で可決しました。

●「新宿区立の小学校、中学校及び特別支援学校の非常勤の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例」の一部を改正する条例は、政令等の改正に併せ学校薬剤師の補償額を一

ける加配教員による対応から学級設置へ変更するに賛成がありました。

本会議「10時開会」を試行しました

議会運営委員会

これまで本会議の開会時刻は、「午後2時」としていましたが、今定例会から代表質問等を行う2日間の開会時刻を「午前10時」としました。

開会時刻の変更は、より効率的に議会を運営すること、経費の節減に努めることを目的としており、1年間程度試行するものです。

議会運営委員会では、開会時刻変更の試行が円滑に努めていきます。

区有施設の節電対策、ホテル等の緊急点検調査の報告を受け、議員提出議案について審査

防災等安全対策特別委員会

今定例会では、視察のまとめを行い、議案1件を審査し、2件の報告を受け質疑を行いました。

●5月16日・17日に実施した福岡県北九州市、兵庫県神戸市への視察についてまとめを行いました。

●今夏の区有施設での節電方針として、区民サービスを極力低下させない範囲で昨年並みの節電対策に取組むことが報告されました。

●街路灯については、昨夏

「住民投票条例」に関して 研究、議論を深める

自治・地方分権特別委員会

●「新宿区自治基本条例」における懸案事項の一つとして位置付けられ、当委員会での調査事件にも

市では、条例制定までの検討経過や条例制定時の状況、外国人の投票権、発議の仕方など条例の特長や問題点の説明を受け、調査を行いました。

先行自治体での事例をきちんと検討することで、

松戸市議会視察のまとめと 新宿区経常事業評価の実施方法について

議会・行財政改革特別委員会

●5月22日に実施した千葉県松戸市議会での視察について、意見交換・まとめを行いました。松戸市議会では、各常任委員会の所管事務調査事項から現在市政が抱える課題を具体的に抽出し、閉会中も継続的に検討を行っています。

議会として意見集約がなされた事業を政策提言として市民・行政に発信した事例などについて、説明を受け質疑を行いました。

委員からは、「新宿区議

会としまして意見集約がなされた事業を政策提言として市民・行政に発信した事例などについて、説明を受け質疑を行いました。

委員からは、「新宿区議

皆様から託された 「請願・陳情」の審査結果

請願・陳情の内容は区議会ホームページをご覧ください。ただ、議会議務局までご連絡ください。

継続審査となったもの 1件

環境建設委員会
□坂町10番地11の建築基準法第42条第2項道路判定結果に関する陳情

あとがき

平成24年第2回定例会の記事を中心にまとめた議会だよりをお届けします。本紙についてのご意見、ご要望がございましたら、議会事務局までお寄せください。

【編集委員】文子おとし子郎み
【編集委員】俊つはあき一雄と
【編集委員】宮坂羽住と藤田志沖